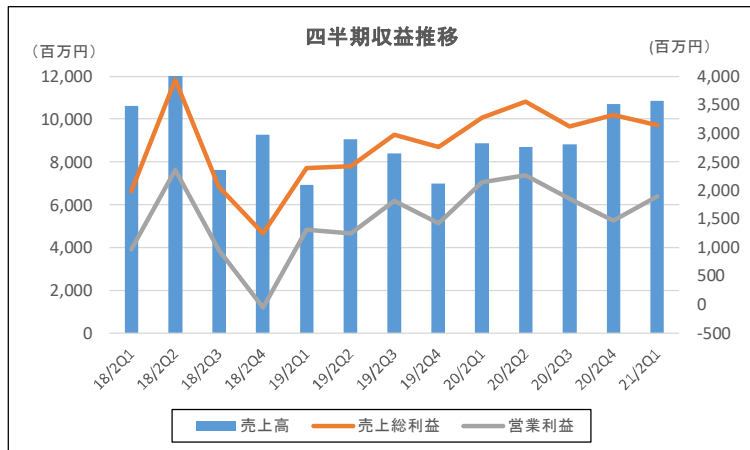


21/2 期は受注好調で会社予想上振れ期待、22/2 期も収益上伸し連続最高益更新続く見通し
 株価 5900 円 (7/20) 時価総額 1041 億円 (7/20) 発行済株 17640 千株 (7/20)
 PER (DO 予 : 14.5X) PBR (3.9X) 配当 (20/2DO 予) 38 円 配当利回り : 0.6%
 要約

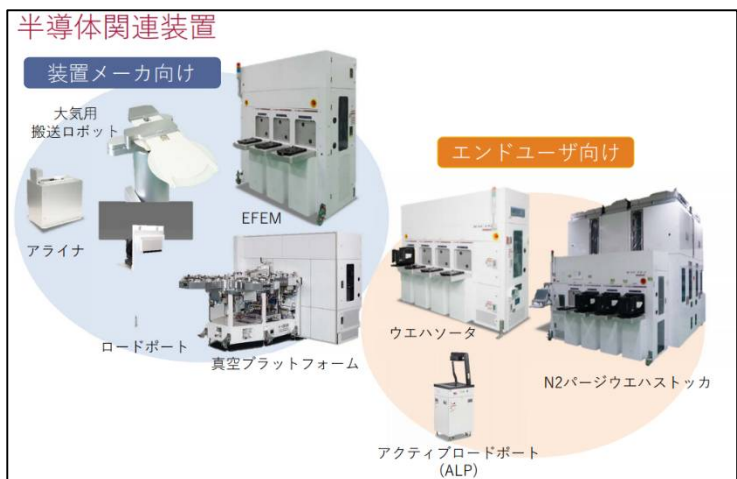
- 21/2Q1 は 21.9%増収 11.5%営業減と一時的な MIX 悪化で想定通りも受注は 2.49 倍と伸長
- 21/2 期 23.7%増収 6.8%営業増と連続最高益予想も主力ユーザー投資拡大で増額修正期待
- 22/2 期は高採算の半導体関連装置が牽引、収益上伸し最高益更新続く見通し
- 株価は 21/2 期会社予想 EPS402 円に対し電気機器平均 PER19.9 倍水準の 7300 円目標

21/2Q1 は 21.9%増収、11.5%営業減と一時的な MIX 悪化で減益も受注は 2.49 倍と伸長

7/10 に 21/2Q1 決算発表、
 7/14 に説明資料が開示された。21/2Q1 は売上高 108.41 億円 (21.9%増)、営業利益 19.02 億円 (11.5%減)。MIX 悪化で一時的な減益となったが、これは会社想定通りで、受注高は 152.03 億円 (2.49 倍) と伸長した。



セグメント別では半導体・FPD 製造装置関連が売上高 107.88 億円 (23.7%増)、営業利益 20.19 億円 (8.4%減) 受注は 151.15 億円 (2.68 倍) に。品目別では半導体関連装置が売上高 80.14 億円 (18.2%増)、受注 94.74 億円 (77.3%増)、FPD 関連装置売上が 19.36 億円 (65.6%増)、受注 56.42 億円 (19.6 倍) に。売上面では装置メーカー向け EFEM



(Equipment Front End Module : ウエハを製造装置に供給するまでを担うモジュール) の増加、台湾ファンドリ向けウエハソータなどで半導体関連が引き続き好調に推移、受注では主力搬送装置が高水準に推移、2 四半期連続で過去最高を更新した。FPD は売上でサムソ

ンの大型受注の一部納入増、受注はサムソンからの大型受注が Q4 の 28 億円に続き Q1 も 30 億円獲得し伸長。利益面では高収益製品の N2 パージ対応ウエハストック（高い自然酸化膜抑制性能と高いクリーン度を同時に満たす）などの高収益製品の一時的な売上低下、ベトナム工場増強

の償却負担増などが響いた。なお、納入相手先では AMAT21.025 億円（55.6%増）、TSMC16.74 億円（2.12 倍）、サムソンディスプレイ 12.54 億円（2.12 倍）となっている。ライフサイエンス事業は

売上高 0.53 億円、営業損失 0.34 億円（0.67 億円悪化、赤字転落）、受注 0.88 億円（71.2%減）に止まる。



21/2 期 23.7%増収 6.8%増収と連続最高益予想も主力ユーザー投資拡大で増額修正期待

21/2 期業績は、売上高 459.05 億円（23.7%増）、営業利益 82.73 億円（6.8%増）、経常利益 82.98 億円（10.4%増）、税引利益 63.25 億円（15.6%増）、と、期初計画に変更はない。

主力品目別売上で半導体関連装置は 302 億円（4.5%増）を見込むが、受注状況が Q4、Q1 と四半期で最高を更新、TSMC が今期 15~18%程度の増収予想を今回 20%程度の増収となる見通しに変更するなど、Q2 もこの傾向が継続する見通し。またロジックに加えコロナ影響でメモリがリモートワーク、データセンタなどで需要拡大が見込まれる。このため、会社側が売上面で下期を上期比減少見通しとしている点は慎重と判断、下期も上期並み売上が期待される。半導体関連装置として 9 期連続増収が見込まれる。FPD 関連装置も前 Q4、Q1 と大型受注が入り、こちらの 120 億円（2.9 倍）は計画通りに推移するとみられる。その他、ライフサイクルは納入の後れを挽回し、会社計画の 13 億円（58.6%増）を見込む。

利益面では Q2 以降、半導体製造装置向け EFEM、メモリメーカー向けに N2 パージ対応ウエハストックなどの収益性の高い装置の納入が増え、半導体関連機器の収益力がアップしよう。FPD 関連はサムソン向けということもあり収益性は高くないとみられるが、半導体・FPD 製造装置関連事業として、Q2 以降の収益性が高まってこよう。

全体として上期は会社計画並み収益、下期は半導体関連装置の増額で、通期会社計画を上回る収益が期待され、2 期連続最高益更新となろう。

22/2 期は高採算の半導体関連装置が牽引、収益上伸し最高益更新続く見通し

同社の半導体関連装置の主力ユーザーとして製造装置メーカーでは AMAT、半導体メーカーでは TSMC、サムソン、以前にはマイクロンなどが開示され、これら企業の動向に大きく左右される。また FPD はサムソンの FPD 設備投資動向で大変化する。

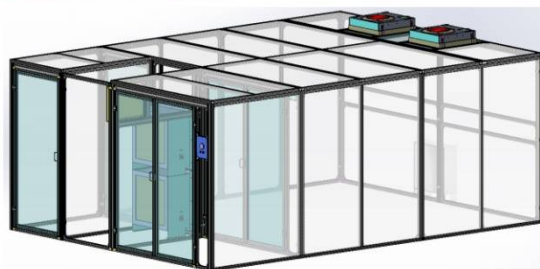
現状、TSMC は 20/12Q2 期決算が売上高 1038 億ドル (28.9%増収)、58.7%総利益増 (総利益率 53.0%)、営利 71.8%増益 (営利率 42.2%)、純益 81.0%増と最高益を更新。Q3 では 5G スマホ、HPC、IoT 関連ロジックに牽引され、112~115 億ドルを想定、通期で 430 億ドル (20%増) 予想に増額している。また 7 ナノに加え 5 ナノ量産も本格化、投資額も 2019 年の 149 億ドルに対し、2020 年は従来の 150~160 億ドルを 160~170 億ドルと増額含みにしている。またメモリ各社が大型設備投資の再開を進め、ウエハメーカーも稼働率向上で増産の必要性が増し、半導体関連装置受注は今後も増勢を高め、ベトナム工場の生産能力増強がフルに収益拡大に貢献しよう。

加えて注目できるのが韓国サムソ電子の FPD 設備投資。今回の Q4、Q1 合計で 58 億円の内容が非開示も、「量子ドット」のテレビ向け新型パネル製造設備の導入などの動きがある。今後 FPD 設備投資は EL 中心となる見通しながら、次世代のミニ、マイクロ LED などの投資計画も具体化見通しの中で、FPD 関連装置も底堅い需要が見込めよう。

一方、売上規模はまだ小さいものの、ライフサイエンス部門も拡大が見込める。中心となる細胞培養装置は阪大との協力関係があり、細胞培養のためのソリューションビジネスを中国で展開。中国の中国科学院に細胞培養装置 (約 3 億円) を納入するなどの実績を持つ。今後、中国における細胞培養ソリューションの業界標準を目指す計画で、将来的に同社の新たな柱に育ててこよう。またコロナウイルス対策として「日立グローバルライフソリューションズ」及び「SHANHAI RORZE REMED BIOTECHNOLOGY CO., Ltd」と共同で半導体製造装置技術を基盤とし、ライフサイエンス事業で培った室圧制御を活用した陰圧クリーンブースを開発、月より販売を開始している。さらに地場、電気、超音波などの様々な物理的環境下での細胞培養方法を研究する、広島大学発のベンチャー企業であるスペースバイオラボラトリーズに投資、重力制御装置や重力コントローラーなど医療機器開発にも参画する。

いずれにしてもライフサイエンス部門を含め、中長期的な成長が期待できる企業として注目度が増してこよう。

【陰圧クリーンブースイメージ図】



重力制御装置

再生医療、宇宙生物学、創薬などの研究開発に使用できる装置
2Gや3G等の過重力環境を作り出すことができる世界唯一の装置



株価は 21/2 期会社予想 EPS402 円に対し電気機器平均 PER19.9 倍水準の 7300 円目標

株価は最高益更新で増額含み、さらに来期収益上伸見通しでもあり、Q1 決算開示日の 7/10 に上場来高値 6150 円を付けて現在も高値圏にある。21/2 期 DO 予想 EPS402 円に対し PER14.5 倍水準は、電気機器平均 PER19.9 倍と比較して割高感はない。当面、相場環境が波乱含みで株価が調整する局面があれば、21/2 期会社予想 EPS366 円に対し電気機器平均 PER19.9 倍にあたる 7300 円を目標に強気で臨みたい。また 22/2 期には収益上伸が見込まれ、中期的には 9000 円も視野に入ってくる。

ローツェ(6323)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/2期	31,368	-40.0%	5,812	37.2%	5,976	35.7%	4,397	60.3%	254.5	25.00
20/2Q1	8,893	28.4%	2,151	63.7%	2,170	89.4%	1,670	81.1%	96.6	0.00
20/2Q2	8,695	-4.0%	2,264	80.7%	2,049	25.5%	1,262	-3.4%	73.1	0.00
20/2Q3	8,804	5.0%	1,852	1.6%	1,960	-7.0%	1,445	-8.3%	83.6	0.00
20/2Q4	10,711	53.0%	1,476	3.8%	1,339	23.0%	1,094	84.5%	63.3	30.00
20/2H1	17,588	10.0%	4,415	72.0%	4,219	51.8%	2,932	31.5%	169.7	0.00
20/2H2	19,515	26.9%	3,328	2.6%	3,299	3.2%	2,539	17.1%	146.9	30.00
20/2期	37,103	18.3%	7,743	33.2%	7,517	25.8%	5,470	24.4%	316.6	30.00
21/2Q1	10,842	21.9%	1,903	-11.5%	1,898	-12.5%	1,572	-5.9%	96.6	0.00
21/2Q2会予(7/10)	12,618	45.1%	2,528	11.7%	2,468	20.4%	1,933	53.2%	191.3	0.00
21/2H1予	23,460	33.4%	4,431	0.4%	4,366	3.5%	3,505	19.5%	191.3	0.00
21/2H2予	22,445	15.0%	3,842	15.4%	3,932	19.2%	2,820	11.1%	174.8	30.00
21/2期会予	45,905	23.7%	8,273	6.8%	8,298	10.4%	6,325	15.6%	366.0	30.00
21/2H1DO予	23,500	33.6%	4,450	0.8%	4,450	5.5%	3,450	17.7%	199.7	0.00
21/2H2DO予	23,600	20.9%	4,650	39.7%	4,650	41.0%	3,500	37.8%	202.6	38.00
21/2期DO予	47,100	26.9%	9,100	17.5%	9,100	21.1%	6,950	27.1%	402.2	38.00
22/2期DO予	50,000	6.2%	10,200	12.1%	10,200	12.1%	7,800	12.2%	451.4	45.00

年度	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
売上高	24,738	52,248	31,368	37,103	45,905	47,100	50,000
営業利益	4,572	4,236	5,812	7,743	8,273	9,100	10,200
経常利益	4,581	4,404	5,976	7,518	8,298	9,100	10,200
親株主帰属純利益	3,055	2,743	4,397	5,471	6,325	6,950	7,800
セグメント売上情報	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
半導体関連	14,852	17,990	23,542	28,894	30,196	31,300	36,500
FPD関連	7,368	30,388	3,319	4,108	11,993	12,000	9,000
モーター制御	63	99	111	88	74	80	150
部品・修理	2,381	3,418	3,964	3,195	2,344	2,420	1,750
半導体・FPD関連合計	15,422	51,895	30,936	36,286	44,609	45,800	48,400
ライフサイエンス	65	344	425	818	1,296	1,300	1,600
売上合計	24,738	52,248	31,368	37,103	45,905	47,100	50,000
セグメント営業利益	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
半導体・FPD	非開示	4,651	6,276	8,130		9,300	10,400
ライフサイエンス	非開示	-75	-84	52		100	200
その他磁石	非開示	-87	-82	-98		0	0
調整前営業利益	非開示	4,489	6,110	8,084		9,400	10,600
調整額	非開示	-253	-298	-340		-300	-400
営業利益	4,572	4,236	5,812	7,743	8,273	9,100	10,200
セグメント受注	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
半導体関連受注	16,305	20,676	25,032	28,548		37,500	38,500
FPD関連受注	8,927	29,223	4,560	7,053		11,000	10,000
ライフサイエンス	78	234	288	764		1,300	1,600
受注合計	25,310	50,133	29,880	36,365		49,800	50,100
セグメント受注残	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
半導体関連受注残	6,790	9,440	10,854	10,447		16,647	18,647
FPD関連受注残	1,866	703	1,994	4,889		3,889	4,889
ライフサイエンス	19	39	100	212		212	212
受注残合計	8,675	10,182	12,948	15,548		20,748	23,748
年度	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
営業利益	18.5%	8.1%	18.5%	20.9%	18.0%	19.3%	20.4%
経常利益	18.5%	8.4%	19.1%	20.3%	18.1%	19.3%	20.4%
親株主帰属純利益	12.3%	5.2%	14.0%	14.7%	13.8%	14.8%	15.6%
セグメント営業利益率	17/2期	18/2期	19/2期	20/2期	21/2期 会予	21/2期 DO予	22/2期 DO予
半導体・FPD	非開示	9.0%	20.3%	22.4%		20.3%	21.5%
ライフサイエンス	非開示	-21.8%	-19.8%	6.4%		7.7%	12.5%
営業利益	18.5%	8.1%	18.5%	20.9%	18.0%	19.3%	20.4%

